

〔高等学校教育課〕

生徒指導は、学習指導と並ぶ重要な教育機能であることを理解し、生徒の社会的自己実現を図ることを援助するため、一人一人の個性に即して具体的な指導をするように指導した。特に次の事項を重点とし、

- 生徒指導の意義や性格をとらえるための共通理解
- 生徒指導の本質にそった運営組織機構の工夫
- 生徒指導の全体計画や部門別計画の整備
- 集団指導、個別指導の充実徹底

(1) 生徒指導主事活動

県内6地区に各1名駐在する生徒指導主事によって、高等学校における生徒指導の充実と適正化を推進した。

生徒指導主事の服務は、福島県教育委員会訓令第6号に定められており、主な活動は次のとおりである。

- ① 地区内高等学校の訪問指導（計画、随時）
- ② 生徒指導研究学校の指導
- ③ 地区内高等学校生活指導協議会に対する援助
- ④ 関係機関・団体との連携
- ⑤ 生徒指導関係資料の提供

その他、生徒指導主事が参加するものは、生徒指導講座、教科外教育活動講習会、生徒指導担当者研究協議会などがある。

(2) 中学校・高等学校生徒指導講座

- ① 目的
中学校及び高等学校における生徒指導に関する基本的問題について研修を行い、生徒指導の充実を図る。
- ② 主催 文部省、福島県教育委員会
- ③ 期 日 8月19日(月)～8月31日(出)
- ④ 会 場 福島県教育センター
- ⑤ 受講者数 中学校 50名 高等学校 30名

(3) 教科外教育活動講習会

- ① 目的
各教科以外の教育活動の領域における問題点を解明し、生徒指導の充実に資する。
 - ② 主 題
「学校行事の充実・発展を期するためには、指導計画の作成や指導方法などに関して、特にどのような点に配慮することが大切であるか」
 - ③ 期日・会場・受講者数
- | | | |
|----------|---------|-----|
| 9月9日(月) | 福島工業高校 | 19名 |
| 9月11日(火) | 須賀川女子高校 | 41名 |
| 9月18日(水) | 若松商業高校 | 30名 |
| 9月25日(火) | 富岡高校 | 32名 |

(4) 生徒指導担当者研究協議会

- ① 目的
高等学校における生徒指導上の諸問題について研究協議を行い、生徒指導担当者の識見を高め、高等学校生徒指導の充実改善に資する。
- ② 期 日 10月7日(月)～9日(水) 2泊3日
- ③ 会 場 福島県教育センター
- ④ 主 題

「男女の特性と相互のあり方に関する指導はどのように進めたらよいか」

「反社会的行動などの問題行動に走りやすい生徒に対し、学校生活や社会生活に適応させるにはどのように指導したらよいか」

「当面する生徒指導上の諸問題について」

- ⑤ 参加者数 87校から93名

(5) 福島県高校生のつどい

- ① 趣 旨
このつどいは、県内高校生が次代をになうものとして誇りと責任についての自覚を高め、かつその使命を果たすためどのような心構えを持ち、どのような生き方をなすべきかについて考える機会を作り、高校生としての人格や識見及び能力を養うための一つの契機にしようとするものである。
- ② 主 催 福島県教育委員会、福島県高等学校長協会、福島県高等学校生活指導協議会
- ③ 期 日 7月29日～8月30日 3泊4日
5回 10団
- ④ 場 所 国立磐梯青年の家(猪苗代町)
- ⑤ 参加者 県内公私立高等学校1学年生 837名
(104校)
- ⑥ 助言指導者 参加各校の引率教員 95名
- ⑦ 内 容

交歓会(学校紹介)、討議(より豊かな高校生活を送るために、日常の問題にどのように取り組んだらよいか)講演(県高校長協会県北支部長、県文化センター所長、県知事、県教育長、県教育委員長)奉仕活動、レクリエーション、先生と生徒の座談会、野外活動、キャンドルサービス、反省とまとめ。

3 進路指導

(1) 進路指導講習会

- ① 目的
中学校及び高等学校の進路指導に関する必要な専門的事項について講習を行い、進路指導の充実を期する。
 - ② 主 催 福島県教育委員会
 - ③ 期日・会場
- | | |
|----------------|------------|
| 昭和49年9月4日(水) | 県立安積女子高等学校 |
| 昭和49年9月26日(水) | 県立白河女子高等学校 |
| 昭和49年10月17日(水) | 県立福島中央高等学校 |
- ④ 参加者
ア、中学校 進路指導主事、進路指導担当者、学級担任の中から1名
イ、高等学校 ホームルーム担任並びにホームルーム係等2名～3名
 - ⑤ 参加者数
- | | | | |
|------|--------|---------|--------|
| 郡山地区 | 中学校72名 | 高等学校49名 | 計 121名 |
| 白河地区 | 中学校18名 | 高等学校19名 | 計 37名 |
| 福島地区 | 中学校47名 | 高等学校38名 | 計 85名 |
- ⑥ 講習の内容
ア、進路指導の問題点
イ、進路指導における集団指導と個別指導